

学生及び保護者各位

令和 2 年 6 月 11 日

新型コロナウイルス感染症対策にかかる学校での対応について（第 3 報）

—現在の学校の様子をお知らせします—

十全看護専門学校
教務主任 和田智恵子

梅雨の時期となりました。

今年度は、臨時休校や遠隔授業、分散登校といった体制をとりながら学校生活を始めてまいりましたが、6月1日より、1・2年生は通常登校となりました。

現在の学校の様子をお知らせします。

写真のように登校時、学校玄関での体温測定（①②）の実施、校内各所に手指消毒薬設置（③）、学生への手洗い教育（④）、広いスペースを利用した授業（⑤⑥⑦⑧）、教室を2つ利用した対面授業（⑨）、看護技術の演習時はマスクとフェイスシールド着用（⑩⑪）などの対策をとっています。

3年生については、実習の受け入れ状況は施設によって異なっており、実習に出ているグループもありますが、実習が中止・延期となり自宅学習を行っているグループもあります。学校としては、オンライン教材を活用して援助場面や技術のイメージ化ができるよう配慮しつつ、遠隔授業を取り入れて時間数の確保に当たり、単位取得や卒業認定に必要とする科目が履修できるよう支援しています。

今後も、登校時の検温や毎日の健康観察、学校内の環境整備など継続し、「1. うつらないよう自己防衛」「2. うつさないよう周りに配慮」「3. 県外への外出自粛」「4. 3密（密閉・密集・密接）回避」等、感染予防対策に細心の注意を払いながら指導していきます。

ご家庭におきましても、毎日の健康観察や感染予防、自宅学習への支援等、ご理解・ご協力をお願い致します。

以上